



## 2018年 理学部（数） 第1問

1 自然数  $k$  に対して、分母が  $2k+1$ 、分子が  $k$  以下の自然数の平方からなる分数を考える。このような分数を、分母の小さい順に、分母が同じ場合には分子の大きい順に並べてできる数列を作り、下のように群に分ける。

$$\frac{1}{3} \mid \frac{4}{5}, \frac{1}{5} \mid \frac{9}{7}, \frac{4}{7}, \frac{1}{7} \mid \frac{16}{9}, \frac{9}{9}, \frac{4}{9}, \frac{1}{9} \mid \frac{25}{11}, \frac{16}{11}, \frac{9}{11}, \frac{4}{11}, \frac{1}{11} \mid \frac{36}{13}, \frac{25}{13}, \dots$$

第1群 第2群 第3群 第4群 第5群

このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 第  $n$  群の最初の項を  $n$  を用いて表せ。
- (2)  $\frac{36}{23}$  が第何項になるかを求めよ。
- (3) 第  $n$  群の項の総和を  $S_n$  とする。このとき、 $\sum_{k=1}^n S_k$  の値  $S$  を  $n$  を用いて表せ。
- (4) 初項から第 376 項までの和を求めよ。